



平成25年度 研究テーマ

東京都環境科学研究所は、東京都の施策の展開に必要な科学的知見の提供等を目的に、東京都からの委託に基づき、環境の改善・向上に資する幅広い調査研究を行っています。

平成25年度の主要な研究テーマは、以下のとおりです。

1	自動車の環境対策の評価に関する研究	最新の大型ディーゼル車、ガソリン車、ハイブリッド車等の排出ガス測定、分析などを行い、自動車の環境対策の効果等に関する研究を実施しています。
2	資源循環に関する研究	資源循環型社会を目指すため、都市ごみの中のレアメタル(希少金属)等の有用金属の組成分析や、ごみの最終処分工程における技術調査に取り組んでいます。
3	微小粒子状物質等対策の効率的な推進に関する研究	大気中の微小粒子状物質(PM _{2.5})の削減対策に資するため、PM _{2.5} 中の有機粒子や硫酸塩の発生源の解明や、PM _{2.5} よりさらに小さいナノ粒子の測定法の検討やフィールド調査に取り組んでいます。
4	高濃度光化学オキシダントの低減対策に関する研究	光化学オキシダントの原因物質である揮発性有機化合物(VOC)について、成分ごとのオキシダント生成に対する寄与割合や窒素酸化物(NOx)との関係を調べています。
5	有害化学物質の分析法・環境実態に関する研究	環境中に残留したり生物の体内に蓄積することが懸念される有害性の高い化学物質の分析法を検討します。また、それらの環境中の濃度を調査しています。
6	土壌等におけるダイオキシン類の評価手法に関する研究	ダイオキシン類による汚染の発生について、その成分に関する詳細な分析を行うとともに、環境中での成分の変化を把握し、汚染の原因やその発生メカニズムを調査しています。
7	浅場・干潟等に形成される生態系の機能に関する研究	東京湾の水環境改善対策の一環として、沿岸部の生物生息環境、自然浄化機能に関する調査研究を行っています。
8	新たな緑の指標調査	緑の量だけでなく、緑の質も重視した施策の展開に資するため、緑の多面的な機能の把握と評価に関する調査研究を行っています。
9	東京都におけるヒートアイランド現象等に関する研究	ヒートアイランド現象等の影響を把握し施策に反映させるため、都内における気温分布や熱環境の実態等に関する調査研究を行っています。



外部研究評価委員会

東京都環境科学研究所外部研究評価委員会を平成25年3月4日(平成24年度第2回)と平成25年5月15日(平成25年度第1回)に開催しました。

当委員会は、研究等を効果的かつ効率的に行うため、外部から環境に関する専門家を招き、研究内容に関して意見やアドバイスを頂くものです。評価結果報告は、当研究所ホームページに掲載しています。



<http://www.tokyokankyo.jp/kankyoken/>